

## 「つながるカフェ」でつながりました!



8月17日(土)田原福祉センターで「つながるカフェ」を開催しました。今回のつながるカフェには25名の方が参加してくれました。

まず、コーヒーボランティアによるおいしいカフェの時間を楽しみ、その後「ふくして?」というミニ講座の中で、参加者同士が話しあう時間を持ちました。

その後、田原中学校「たはランティア」の生徒さんが、手芸の企画と進行を行い、一人ひとり素敵な「ひまわり」の作品ができあがりました。各テーブルには、ひまわりに負けないぐらいたくさんの笑顔が咲いていました。

最後に、イラスト鑑賞やeスポーツをしたり、カフェタイムに戻ってコーヒーやお茶を飲んで、つながる時間を過ごしました。

あつという間の2時間でしたが、和やかな雰囲気の中で会話を楽しみながら、ゆるくつながってもらえる時間になりました。

今後もつながるカフェは、「地域の中で誰かと少しつながってみる」ことをテーマに、参加した皆さんやボランティア、職員も「つながる」時間になるような企画を考えたいと思っています。

次回は、11月17日(日)福祉のつどいで「ゆるつながるカフェ」を開催します。申し込み不要なので、ふらっと遊びに来てくださいね。

### 皆さんの声

・参加して良かった。人とおしゃべりすることは楽しい。

・人と人のつながりの必要性を感じた。

・美味しいコーヒーで、ゆっくりとした時間を過ごせました。

・ふだんのくらしのしあわせ、一番印象に残りました。

・たはランティアさんのひまわり工作、とても楽しく夢中で工作できました。

・たくさんの人たちと関わることで、笑顔がたくさん見れました。



## 令和6年度防災ボランティアコーディネーター養成講座を開催

防災ボランティアコーディネーターは、災害時に支援が必要な被災者とボランティアをつなぐかけ橋の役割を担います。

かけ橋となるコーディネーターの数が多いほど、市内で多くの支援を行うことができます。

7月20日(土)に田原福祉センター、8月3日(土)に渥美文化会館で防災ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

内容は、市防災対策課職員の「田原市の防災対策」についてのお話の後、田原青年会議所・田原パシフィックロータリークラブの方から「被災地に駆けつけて行った災害ボランティア活動」について

の体験談があり、受講者の方々は興味深く聞き入っていました。

その後、社会福祉協議会が災害時のボランティア活動に関する心構えや注意事項を説明し、昨年6月に実際に災害ボランティアセンターを運営した「豊川市防災ボランティアコーディネーターの会」の方が、災害ボランティアセンターの運営についての説明と、実際の運営を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げ演習を行いました。

熱心に受講し修了された28名の皆さんには、田原市防災局長及び防災対策課長から修了証書が手渡されました。

